



**本市の太陽光発電の現状と課題**  
高崎 まつり  
時田 裕之  
(新風会)

**質問** 太陽光発電設備の設置における県と市の権限は。

**回答** 観音山などの特別保全地区では、太陽光発電設備をはじめとする再生可能エネルギー発電設備の設置を許可制としている。森林に1ヘクタール以上の規模で設置する場合は、森林法による県の許可、農地には市の許可が必要となる。建築を伴わない2千平方メートルを超える設置は、市の宅地開発指導要綱に基づく事前協議の対象となる。

**および運営組織の役割は。また、まつり業務の監査は。**  
**回答** 主催者である実行委員会は、日程や開催の内容など重要事項を協議する。運営組織の実施本部は、実際にまつりで行う事業の計画や調整、実施までを担っている。実行委員会の事務局である観光協会では、事業の予算・決算の会計処理を行っている。また、まつり終了後は、指名された監査委員が監査を行い、実行委員会承認を得ている。



**小・中学生のパソコン1人1台整備**  
谷川 留美子  
(無所属)

**質問** 令和4年度までに約3万台の整備をする予定だが、そのロードマップは。また、インターネット環境がない家庭への支援は。

**回答** 本年度は小・中・特別支援学校の児童・生徒数の3分の2に当たる約2万台のタブレットパソコンを整備し、残りは財政状況を踏まえ進めていく。

**また、タブレットパソコンは、学校内で柔軟に活用し、インターネット環境がなくても使用できるものも整備したいと考えている。**  
**質問** これまでのICT教育への準備は。また、教員のスキルアップの方法は。  
**回答** 市は、昨年4月に高崎先端ICT教育協議会を立ち上げ、モデル校で情報



運動時は間隔を空けて熱中症対策を

共有アプリケーションを活用した授業などを行っている。また、教育センターにおいて、教員向けの情報教育研修を行っており、今後

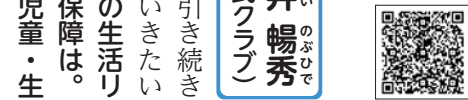


**新型コロナウイルス感染症防止対策における教育現場の対応**  
三井 暢秀  
(市民クラブ)

**質問** 暑さ対策も必要な時期だが、体育の授業や部活動中のマスクの着用は。また、エアコンの利用状況は。

**回答** 国のガイドラインを参考に、体育の授業や部活動では感染防止対策を行った上でマスクを外し、熱中症などの健康被害が発生しないように努めている。また、エアコンは運用方針を定めて使用しており、児童・生徒の健康や学習環

は、研修内容の充実を図るとともに、家庭での学習が進められる方法などについても、研修を進めていく。



**感染症対応に留意した防災**  
荒木 征二  
(市民クラブ)

**質問** 国から避難所における感染症対策についての技術的指針が示されているが、本市の対応状況は。

**回答** 国からは「3密」を避けることが重要であると示されている。本市では避難者の分散化を図るため広範囲に避難所を開設するとともに、自主防災組織や町内会が開設・運営を行う届出避難所も活用する。避難者同士の空間の確保や室内の換気に加え、手洗いの励行や衛生面での対策に努め、感染防止に取り組んでいく。

**質問** 感染症対策に直接対応した保健医療部や一斉休校に携わった教育委員会の職員の時間外労働の実情は。  
**回答** 月80時間を超える時間外勤務を行った保健医療部職員は、2月は3人、3月は5人、4月は8人、5月は2人おり、教育委員会の職員はいなかった。なお、長時間勤務による職員の健康被害の防止を図るため、産業医による面接指導の実施や面接の受診勧奨を行っている。



**コロナ禍における本市の対応**  
中村 さとみ  
(公明党)

**質問** 緊急小口資金を含めた生活資金貸し付けと住居確保給付金の申請状況は。

**回答** 社会福祉協議会において、緊急小口資金と総合支援資金の特例貸し付けを、3月25日から実施している。5月末現在のそれぞれの申請件数は1368件、345件で、申請額は2億3447万円、1億84440万円である。また、市が実施する住居確保給付金は、感染症の影響により要件が緩和され、申請件数は4月が38件、5月は139件と2

カ月で昨年度の年間申請件数の6倍を超えている。  
**質問** マスクなどの備蓄状況と避難所ごとに備蓄倉庫を整備する考えは。  
**回答** 避難の初期段階に必要なマスクなどの最小限の物品を避難所に備蓄している。現時点で、長期の避難生活を想定した物品を各避難所に備蓄する計画はないが、避難が長期化する場合、防災協定を結んでいる企業などから、速やかに協力を得る体制を整えている。



**新型コロナウイルス対策**  
伊藤 敦博  
(日本共産党)

**質問** 国は放課後等デイサービス事業における在宅支援を認めたが、本市が厳しい要件を求めた理由は。

**回答** 在宅支援は必要だと考えるが、一部の事業所で1日数回の電話連絡のみで済ませる実態があった。そのため、在宅で過ごす障害児・者に国が示すできる限りの支援を提供できるよう、

在宅支援計画書の提出などの要件を明確にするとともに、支援内容の助言など事業所の支援にも努めている。  
**質問** 高崎芸術劇場をめぐる官製談合事件の3被告の有罪判決を受けて、真相の究明と再発防止策の考えは。  
**回答** コンプライアンス室では職員の法令順守の意識啓発に取り組んでおり、4



**新型コロナウイルス流行下の災害対策**  
大河原 吉明  
(新風会)

**質問** 災害時に避難所を開設するための準備は。

**回答** 本市では、避難所に2人の職員を配置しており、職員説明会を通じて、避難所に関する市の方針を運営マニュアルに基づき周知している。また、施設管理者や地元町内会の代表者と情報共有を図り、避難所開設に向けた準備体制を構築している。本年度は、感染症対策として、避難者同士の

格を事前公表とし、入札業務の透明性の向上を図っている。今後も再発防止に向けて適切に取り組んでいく。



空間の確保などを行うため、小・中学校の校舎の利用なども協議事項に加えた。  
**質問** 町内会が開設する届出避難所を活用する考えは。

**回答** 昨年の台風19号の際、町内会が独自に選定した届出避難所が開設された。この取り組みは、避難所への集中を防ぐとともに、地域の身近な場所へ安心して避難できることから、感染症対策を踏まえた避難に際しても有効であると考えている。市としても、届出避難所の活用をお願いするとともに、自主防災組織に対する支援の強化を図っていく。



届出避難所にもなる公民館

**咳エチケット**



マスクを着用する



ハンカチで口と鼻を覆う



上着の袖などで口と鼻を覆う

感染症の拡大を防ぎましょう



何もせずに咳やくしゃみをする



咳やくしゃみを手でおさえる



マスクは鼻から顎を覆い、隙間のないように着けましょう。